

7. 病院群の構成等

別表

基幹型又は地域密着型病院の名称（所在都道府県）： 行徳総合病院 （千葉県）

基幹型又は地域密着型病院				協力型病院					臨床研修協力施設					研修プログラム		
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員	
千葉県	東葛南部	(病院施設番号:031406) 行徳総合病院		千葉県	東葛南部		順天堂大学浦安病院 (病院施設番号:030156)		千葉県	東葛南部		らいおんハート内科整形外科 リハビリクリニック (病院施設番号:)		行徳総合病院群卒後臨床研修プログラム	5	
				東京都	南多摩		西八王子病院 (病院施設番号:031483)		東京都	区東北部		東京葛飾総合病院 (病院施設番号:)				
				東京都	南多摩		鶴川サナトリウム病院 (病院施設番号:030302)		東京都	区東部		医療法人社団凧咲会 さくらクリニック (病院施設番号:)				
				千葉県	東葛北部		新松戸中央総合病院 (病院施設番号:031058)						(病院施設番号:)			
				千葉県	東葛北部		恩田第2病院 (病院施設番号:030160)						(病院施設番号:)			
				東京都	区西北部	追加	板橋中央総合病院 (病院施設番号: 030221)						(病院施設番号:)			
				神奈川県	横浜西部	追加	横浜旭中央総合病院 (病院施設番号: 030301)						(病院施設番号:)			
													(病院施設番号:)			
													(病院施設番号:)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

【西八王子病院】精神科急性期治療病棟、ストレスケア病棟、精神一般病棟、精神療養病院を有し、なおかつ精神疾患を有する透析患者の受入をしている病院であり、幅広い症例を学ぶことが出来る。また同じグループ病院の特性を生かし、当院で診ることの出来ない精神科の患者の受け入れなどが可能であり、地域医療の連携を取ることが出来る。
 【鶴川サナトリウム病院】病院規模・症例数ともに多く、また、認知症治療病棟を有しており認知症に特化して症例を幅広く経験することが出来る。また同じグループの特性を生かし、当院で診ることの出来ない精神科の患者の受け入れなどが可能であり、地域医療の連携を取ることが出来る。
 【東京葛飾総合病院】集中治療室を設置しており、外科系、内科系問わず、呼吸、循環、代謝、脳神経系など重篤な臓器機能を回復させ重症患者など多くの専門的な症例を経験でき、葛飾との交流もはかることが出来る。また同じグループ病院の特性を生かしベッド満床の際の受け入れ、当院で診ることの出来ない患者の受け入れなどを行い地域医療の連携を取っている。
 【凧咲会さくらクリニック】訪問診療を行っており在宅医療研修を受けることが可能。また凧咲会さくらクリニックで診ることの出来ない患者を受け入れたり地域医療の連携を取っている。
 【板橋中央総合病院・横浜旭中央総合病院】病院間で指導医・研修医を中心とした症例発表会、学会等を重ねており双方の提供する医療の把握、連携体制が取れている。

- ※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。
- ※ 病院群を構成するすべての基幹型病院、地域密着型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。
- ※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。